



中央三井アセット信託銀行がタカラレーベン<8897>株式の大量保有 報告書を提出



タカラレーベン<8897>について、中央三井アセット信託銀行が3月22日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「信託業務において、株券等の取得・処分の権限を有するもの。
投資一任契約において、株券等の取得・処分の権限を有するもの。」によるもの。

報告書によると、中央三井アセット信託銀行のタカラレーベン株式保有比率は、8.40%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2012年3月15日。